



FJE 発 12 月 20 日付

ご報告とお詫び

当協会が、独立行政法人日本スポーツ振興センターから委託を受けておりました「メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業」の実施過程におきまして、不適切な経理処理があり、これまで、当協会内で、事実関係や原因についての調査を行って参りましたが、さらに 12 月 11 日には、外部有識者による第三者委員会を設置し、事案の徹底解明に努めて参りました。

12 月 20 日に開催されました緊急理事会におきまして、同第三者委員会からの中間報告を受けましたので、同日、その内容を報道機関に公表いたしました。

引き続き、第三者委員会の調査に協力いたしますとともに、今後の再発防止に向け、役職員一同鋭意取り組んで参ります。

本件に関しまして、日本スポーツ振興センター、文部科学省、その他の関係各機関及び関係者の方々、さらには本協会へのご支援、ご協力をいただいております皆様方には、多大なご心配、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、引き続きご支援を賜りたく何卒、宜しく願い申し上げます。

公益社団法人日本フェンシング協会

代 表 理 事 山 本 秀 雄